

2009年度

環境報告書

三光化成株式会社



東北事業部

所在地 岩手県一関市赤荻字鬼吉13-2

電話番号 0191-25-2311



環境報告書  とは、岩手県及び岩手県環境保全連絡協議会が推奨する短く(short)、簡単で(simpie)、概要的な(summary)を表すロゴです。

会社概要詳細はホームページ

<http://www.sanko-kasei.co.jp/>
をご参照ください。

本件に対するお問い合わせは

a.sugawara@sanko-kasei.co.jp
担当 菅原まで

環境基本理念

三光化成グループは、地球環境保全が人類共通の使命であることを認識し企業活動、製品及びサービスの全領域にわたって、地球環境保全との調和に配慮し、人と自然にやさしい環境づくりに貢献します。

環境方針

スローガン：「地球にやさしく、限りある資源を大切に」

「三光化成グループ 環境基本理念」のもと、プラスチック部品の製造(金型設計・製作から成形・加工・組立まで)の事業活動、製品及びサービスの全領域にわたって環境負荷の低減に努めるため、以下の方針を定める。

1. 環境管理組織を整備し、地球環境保全と事業活動との調和に努める。
2. 環境関連の法規制及び同意したその他の要求項目を遵守するとともに、必要により自主管理基準を設定し管理する。
3. 事業活動における環境への影響を低減させるため、特に以下の項目について優先的に活動を推進する。
 - (1) 省資源・省エネを推進し、主要な環境負荷である廃プラスチックの削減と電気使用量の削減に努める。
 - (2) 事業活動において使用する成形材料・梱包資材等は、環境に配慮したものを優先的に調達する。
4. この環境方針の達成のため、技術・経済面を考慮しながら環境目的・目標及び計画を定め実行し、定期的に見直しし、環境マネジメントシステムの継続的改善の推進と環境汚染の予防に努める。
5. 地球環境保全の重要性を認識し著しい環境側面を有する部門の要員に対しては、この環境方針に沿った活動を行うように、環境に関する教育を計画的に実施する。
6. “グリーン調達”に積極的に取り組むとともに、環境に優しい技術、設備の開発・導入・活用に努める。
7. 環境に関する保全活動を通じて、地域・社会に貢献する。
8. 環境方針は文書化し、当社の活動に従事する全ての人に周知するとともに社外にも開示する。また当社の環境活動に関する情報についても必要に応じ社外に開示する。

2005年10月1日改訂

代表取締役社長 細川 貴志

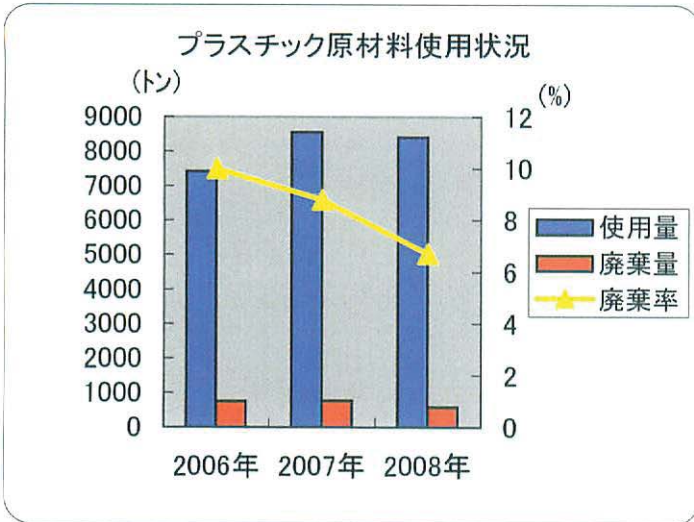
ISO 14001環境マネジメントシステム取得

初回登録
2000年 1月11日
登録機関
日本化学キューエイ(株)
登録証番号
JCQA-E-0106
システム取得工場
一関工場
一関第二工場
宮城工場
弘前工場
金型工場
平泉工場



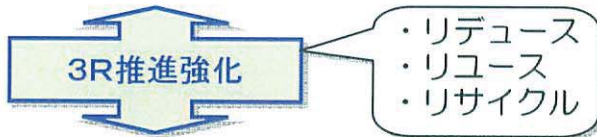
ISO14001環境活動実績

環境方針の達成に向けて、環境目的・目標を設定し、環境マネジメントプログラムを作成し、月々の活動計画に基づき、進捗状況を確認を行っています。

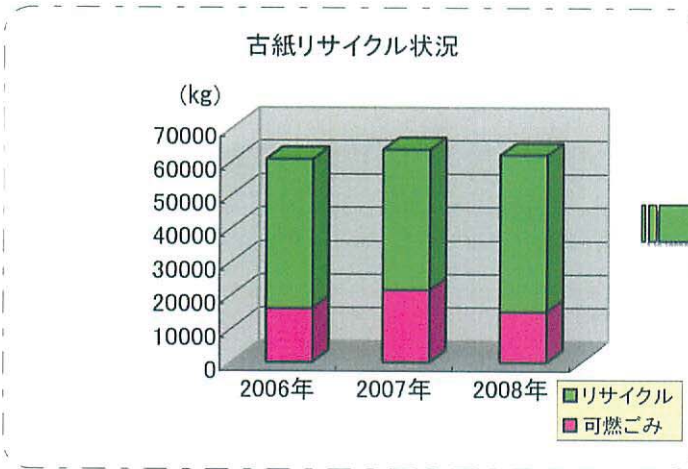


《樹脂材料廃棄率の削減》

- ⇒ ☆再生材料の使用推進
製品の強度・仕上がりなどの変化が表れるものがあるため顧客の承認を得ながら推進
- ⇒ ☆スプルーランナーの削減
金型の構造上での考案及び改造などの検討を強化
- ⇒ ☆不良品の削減
目で見える管理は勿論のこと機器精度レベルの安定化をTPM活動と連携して強化

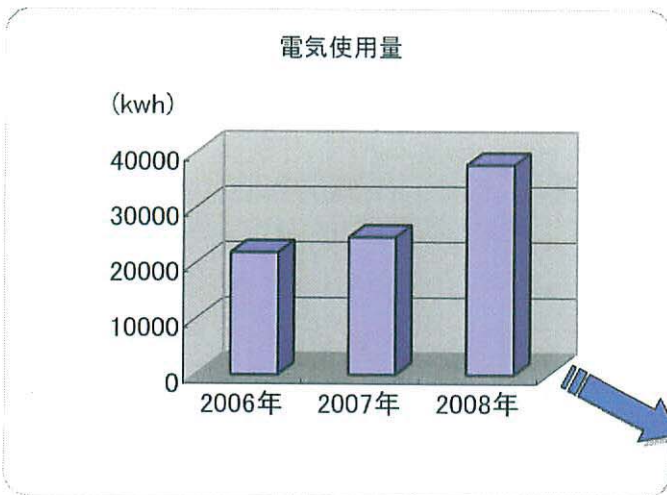


樹脂材料の使用量は増加しているが、廃棄量は年々減少傾向となっており、活動の成果が生かされてきています。



《古紙リサイクルの推進》

記録・連絡などに使用していた紙については、使用用途を確認し、ペーパーレス運用に変更展開活動しています。



《電気使用量の削減》

機器保有台数の変化

年度毎の保有台数		
2006年	2007年	2008年
190台	196台	202台

当社のものでづくりは電機機器での生産のため生産率アップと比例して消費量は増えます。そこで大きく係ってくるのが一人ひとりの節電への意識の高揚が不可欠になります。こまめなスイッチの切り替えを徹底しています。

2009年使用量は減少傾向です

環境認定

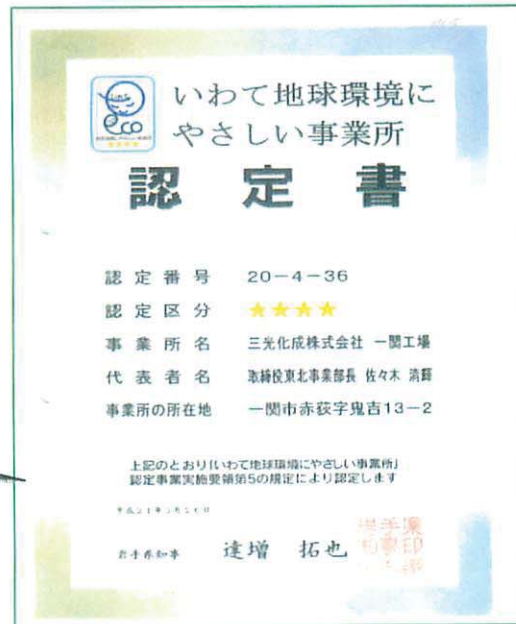
<岩手県>

【認定工場】

☆ 一関工場

☆ 一関第二工場

2009年3月更新



<顧客>

グリーンパートナー認定更新

ソニー(株)様

キヤノン(株)様



(更新：2009年6月)

【認定工場】

一関工場 宮城工場

一関第二工場 福島工場

(更新：2009年8月)

【認定工場】

弘前工場

宮城工場

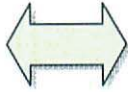
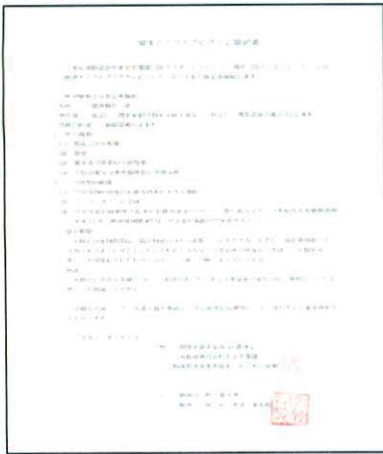
社内規定に基づき運用実施より、全てのお客様よりグリーン調達に関する調査及び監査を受けて、合格を頂いております。

他、アルプス電気(株)様・NEC東北(株)様 等

地域との共生

<アドプト・プログラム協定の締結>

一関市では、第一号の企業となる。



「アドプトプログラム」ってなあに？
市民と行政が協働で取り組む「町美化計画」で一定区画の公共の場所を市民が里親になり美化を進める



アドプトの活動

4月 アドプト計画に基づく活動開始。
歩道の花壇の草取り開始。



活動開始、この活動で土いじりをしたことがない若い社員などもいて職場のコミュニケーションの場にもなった。



6月 樹木の剪定・花壇への植栽



7月 歩道の景観の変化



立木の剪定に汗を流し、花の苗を1本1本優しく植えました。数週間は朝夕の水やりを順番を決めて愛情を注ぎ育てました。

草花の世話を通して、手を掛けた分咲き誇り私達に伝えてくれることを全社員が改めて感じた活動となりました。



春夏秋のクリーン活動

雪解け後の春の構内外清掃活動
構内の排水側溝の泥上げ清掃



工場周辺路肩のゴミ拾い



未だに後をたたない「ポイ捨て人間」まだ多いです。
大きな物は、自動車のタイヤとか自転車の時もありますね。

5月から始まる工場周辺の除草
工場周辺の定期的な除草活動



工場最終排水溝（分離層）の清掃



ホタルが生息する川の清掃



秋の清掃活動



地域の交通安全を願い
カーブミラーを
ピッカピカ！

近くに小学校がありますのでカーブミラーは沢山あります。

社内啓蒙活動

【6月 全工場展開活動「花いっぱいコンクール」】

毎年、6月の環境月間に併せて、全工場をきれいに飾る「美化」を意識した活動として、「花いっぱいコンクール」を開催しております。

毎年いろいろな工夫をしながら、6年継続開催となりました。



今年はどこが
優秀賞かな？
おらほかな？



【マイ箸運動の推進】

社員の皆さんへ

標準化事務局

環境資源削減のため「割り箸」使用をやめましょう

割り箸と環境問題

日本で使用の98.2%が中国産

割り箸には、二酸化硫黄、漂白剤、防カビ剤、防腐剤が残留。

国内で標準的な2階建て木造住宅約2万棟分ごみ排出。

森林問題、ごみの排出量、人体の影響などの環境問題に大きく関与

お弁当を委託している人も

自分の箸(マイ箸)持参運動に参加しましょう

自分のお箸で食べるともっと食事がおいしく感じられますよ。

三光化成グループは環境活動の一環として、
私たちのことからひとつひとつ取り組んでいきます。
ご協力をお願いいたします。

【天ぷら油の回収】

廃天ぷら油の回収について

ごみとして捨てることは簡単。でもまだ使い道があるよ。
それは、車を走らせることができる『バイオディーゼル燃料』として軽油と同じ働きをします。



三光化成も
バイオ燃料で
自社車を走らせよう